

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2024年1月13日

事業所名: 児童発達支援とものわ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	現在は2クラスあり、お子さまの発達や特性に合わせたクラス分けを行っております。また、日頃からの各部屋の安全点検と活動に応じて使用する部屋を分ける等して、お子さまが快適・安全に過ごせるよう、環境設定に努めています。	はい:28 どちらともいえない:3 いいえ:0 わからない:1 ご意見:それぞれの活動部屋があり、空間にも余裕があると思います／事業所内が少し狭いと思う／怪我をすることが増えた	利用人数・活動内容に合った活動スペースが確保されているか検証し、時には活動内容を見直すことも考慮し、今後も安全第一で検討して参ります。
	2 職員の適切な配置	1クラスにつき3～4名の職員(幼稚園教諭・保育士・学校教諭・臨床心理士の有資格者)が2クラスで毎日合計6名～で支援しております。公園へは、園内全体を見守りできるよう各クラスが連携して、安全に努めています。	はい:29 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:2 ご意見:いつも複数の先生がいらっしゃると思えず／減っているような気もするが、人も増えているそれより長く同じ人がいてくれたら嬉しい	基本的な職員の配置数は現状維持、職員同士が互いに声を掛けられるような応援体制を今度も築いて参ります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動スペースは1階フロアを使用し、玄関は段差がなく、バリアフリーになっております。また、来所の際、お子さまがわかりやすいよう、下駄箱や所持品の棚に顔写真を貼ることや、活動内容を絵カードで示し、視覚での支援に努めております。	はい:29 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:3 ご意見:とてもわかりやすく工夫してある	現状に満足せず、定期的に点検するなどして環境整備に努めて参ります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	建物の老朽化が目立ってきていますが、その都度、安全点検を行い、必要に応じて補修しています。また、毎日の掃除に加え、定期的に玩具の消毒や活動の動線を考慮した空間確保に努めております。	はい:30 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:1 ご意見:綺麗にされていて片付いているので活動しやすいと思います／雨の日でも広く遊べそうと感じています	今後も継続して、行って参ります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	お子さまのこと、業務等、気付いたことがある時には、すぐに管理者や他職員に報告するよう心掛けています。また、伝達は朝礼や送りノートで全体に周知できるような仕組みにしています。一方で全体でのミーティングの時間が十分に取れない現状があり、参加できない職員へは議事録や他職員からの説明で補っています。		定期的なミーティングの確保のため、事前に計画を立て、議題を整理しておく等、効率よく話し合いができるよう検討して参りたいと思います。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在、第三者による外部評価は実施できておりません。		今後、検討させて頂きます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	虐待防止の研修(全職員)や年に数回の虐待防止委員会(管理者)があり、全職員に周知しています。 療育に関わるスキルアップ研修の企画は実行に移すことができませんでしたが、情報・知識のある職員からの共有等、行って参りました。		療育関連の研修は職員からの希望も多いため、実行できるよう入念に準備して参ります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に1度、面談を行い、お子さまの現在の様子を保護者様と共有し、課題やニーズの聞き取りを行います。その後、担当者会議にて話し合い、支援計画の作成をしております。	はい:32 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0 ご意見:面談して頂いて先生が接した上でのことや、親の希望など織り交ぜて計画して下さっています/よく話をしてくれて、面談の度に改めて安心する	担当者会議では、それぞれの意見を持ち合わせてそのお子さまにとってもベストな支援計画が作成されるよう努めて参ります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	支援計画は集団活動の課題(社会性等)と個別活動(手先の巧緻性等)の課題をお子さまのニーズに合わせて作成しております。		現状に満足せず、お子さまに沿った支援内容がバランスよく設定された計画の作成を行って参ります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者様との面談、担当者会議での内容を総合的に評価し、現在のお子さまに最も優先とされるニーズを課題として設定しております。課題設定は3カ月・6カ月後に達成可能であること、支援内容はすぐに実行できるよう具体的に内容を明記することを心掛けております。	はい:30 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:1 ご意見:	現状に満足せず、今度もお子さまの成長した姿が想像できる内容であること・保護者様と十分に共有できる支援内容であることを心掛けて作成して参ります。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画作成に携わった職員が中心となり支援に携わっています。支援内容はお子さまの成長に合わせてその都度見直しています。	はい:29 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:2 ご意見:	現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	主にクラス担任が中心となって活動プログラムを立案しています。現状としまして全職員での参加は時間的に難しいため、非常勤職員に意見を尋ね、取り入れる等を行っています。		現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	当事業所は1年を通して同じ時間で提供させて頂いていることや、幼稚園、保育園に通われている方、おられない方といらっしゃるの、平日・休日・長期休暇といった分け方をしております。		該当しません。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	1日のスケジュールは習慣化することで身に付けていくものと考えておりますので、活動の流れはある程度決まっています。活動内容はお子さまが様々な経験ができるよう、季節ごとに変化をつけて、職員間で話し合っ決定しております。	はい:27 どちらともいえない:4 いいえ:0 わからない:1 ご意見:年間通して季節感のある制作や遊びをしてくださっています/毎日色んなことをしてくれています	現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝、朝礼を行い、その日ご利用されるお子さまのこと、1日のスケジュール等を確認することを徹底しております。送迎時間等で、時間が十分に取れないときは、要点を絞って伝える工夫をしています。職員が同じ意識でお子さまに関わることや、職員が互いの動きを把握し、1日が快適に流れるよう今後も意識して参ります。		現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	個別療育の振り返りの時間は、療育終了後、毎回実施され、次回の課題設定も行っております。集団療育に関しては、連絡ノートを記入する前にその日関わった職員同士や児童発達支援管理責任者と、情報の共有をしております。現状としまして毎回のミーティングや全職員の参加はできておりません。		個別療育は、今後も継続して行って参ります。集団療育は業務の合間等にすぐに共有することを心掛け、情報共有が円滑に行われるよう今後も意識して参ります。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	活動記録はクラス毎に作成し、毎回記録しております。お子さまに変化があった場合や、気になる点があれば、その都度、支援内容の見直しを行うことを繰り返しています。		現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1度、面談を行い、お子さまの現在の様子を保護者様と共有し、課題やニーズの聞き取りを行います。その後、担当者会議にて話し合い、支援計画の作成をしております。		現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。
関係機関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	主に相談支援専門員による電話でのモニタリングや訪問があり、担当者会議は必要に応じて開催されています。その際は、主にクラス担任が対応し、お子さまの情報共有を図っております。		必要に応じて相談支援専門員と連携し、担当者会議開催に参画して参ります。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
との連携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	一部のお子様では、通所されている保育園や幼稚園と定期的に電話でのやり取りや見学、担当者会議を行い、情報共有に努めております。		保育園からお子さまのことや支援について尋ねられることもあり、以前より交流が増えています。今後も横の繋がりを意識して連携して参ります。
関係機関との連携(続き)	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、			
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今年度は児童発達支援センターの見学会に参加させて頂きました。研修に関しまして、個人での研修受講は実施したものの、研修内容を全体へ周知する等、時間的に調整することが難しく今後の課題として取り組んで参ります。		専門機関との連携や研修受講等、今後検討して参ります。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実施しておりません。	はい:6 どちらともいえない:3 いいえ:10 わからない:13 ご意見:他で通っている幼稚園がある為、そちらで交流している/他との交流はないと思うから	他機関との交流を含めてお子さまが様々な経験できるよう検討して参ります。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施しておりません。		今後、保護者様からの要望があれば、検討して参ります。
保護者へ	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援内容は見学時に、利用者負担等は、契約時に説明させて頂いております。請求の際にも明細をお付けしております。	はい:30 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:0 ご意見:	今後も継続して、行って参ります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	半年に1度、面談を行い、支援計画の見直しをしております。新たに作成した計画を保護者様にお渡しする際に、支援内容を説明しております。	はい:32 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0 ご意見:	今後も継続して、行って参ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
の 説明責任・ 連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレント・トレーニングは実施していませんが、連絡ノートや面談時での困り事を保護者様からお聞きしたときに、対応方法を一緒に考えたり、お伝えすることはございます。	はい:10 どちらともいえない:5 いいえ:6 わからない:11 ご意見:トレーニングはありませんが連絡ノートで解決策を提案して下さったり、対応があります／日頃というよりは、支援計画作成のための面談の時に、たくさんアドバイスを頂いています	保護者様からご相談があったときだけではなく、事業所で取り組んで上手いこと等をお伝えし、ご家庭で参考にして頂けるよう今後も努めて参ります。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の様子は連絡ノートにて共通理解を得ておりますが、連絡ノートの返却が次回ご利用時になったため、お子さまによっては伝達に時間がかかってしまう現状がございます。不足がないよう、気になる点があれば、お電話にてご家庭へお伝えしております。	はい:29 どちらともいえない:2 いいえ:1 わからない:0 ご意見:毎回連絡ノートでその日の内容をわかりやすく説明して下さっています	今後も継続して、行って参ります。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡ノートで困っている様子を感じればこちらから助言を致します。別の機会でも、お電話や来所された際に直接お話しする時間を設けております。	はい:30 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:1 ご意見:とても丁寧にして下さっている／半年ごとにも面談があります／送迎時などのときは話がしづらいときもある	今後も継続して、行って参ります。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度から、面談を対面にする等、通常の対応に戻しています。保護者会は計画案にはございましたが時間的な都合で実行に至りませんでした。	はい:2 どちらともいえない:3 いいえ:24 わからない:3 ご意見:コロナ禍になってからは難しいようです／プライバシーもあるのか、親同士の交流はない。あったほうがいいとも悪いとも何ともいえない(自分は希望していない)	実施の検討をして参ります。
保護者への 説明責任・ 連携支援 (続き)	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情はほとんどございませんが、万が一ご意見を頂いた場合は、職員間で共有し、すぐさま原因究明・解決策を考えます。解決策は、お子さま・保護者様に詳細に伝え、少しでも安心して頂けるよう取り組んで参ります。	はい:17 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:15 ご意見:今のところ苦情など聞いたことはありませんが、何かあれば説明等して下さると思います／苦情はしたことないし、情報も聞かないのでわかりません	今後もそのようなことがないように、より一層、身を引き締めて参ります。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	昨年度の反省もあって今年度から連絡ノートを次回利用日に返却する方法にしましたが、アンケートからも、お子さまのその日の新鮮な様子が伝わりにくいといった声があるため、改めて検討して参ります。	はい:29 どちらともいえない:2 いいえ:1 わからない:0 ご意見:ノートの受け渡し当日ではないので、その日のうちに様子がわからない／連絡帳の返却が次回になったのは少し残念に思う(当日中に記入して返却するのは大変だと思う)	連絡ノートに関しまして、今年度中に再検討して参ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
こ	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報等はありませんが、HPにて活動報告を行っております。活動予定の配布は現在のところ実施していませんが必要に応じて、保護者様に活動予定をお伝えしております。	はい:29 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:3 ご意見:ブログで毎月様子を発信されているので写真もあり、分かりやすいです。	今後もHPの更新は定期的に行い、会報や活動予定の配布は要望があれば、検討して参ります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	書類の管理(書類は持ち出さない)、伝達の方法(メールやFAXで送信するとき)、個人のカメラは使用しない等、十分に気を付け、職員間で徹底して行っております。	はい:29 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:0 未回答:2 ご意見:	今後も継続して、行って参ります。
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各対応マニュアルを策定し、いつでも閲覧できるようにしております。また、事業所利用時の避難場所等の詳細については各ご家庭に配布しております。	はい:28 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:3 ご意見:避難訓練を定期的にされています。場所等も契約時に説明がありました	今後も継続し、見直しすべき点が発生した場合はマニュアルの見直しを図ります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	半年に1度、防災訓練(地震・火災・水害・不審者)を実施しております。1週間を通して実施し、その日ご利用のお子さまと職員全てが参加し、いざというときに備えております。訓練実施後は、各自振り返る時間を設け、良かった点・改善が必要な点を挙げています。	はい:27 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:4 ご意見:	訓練後の職員会議にて振り返る機会を設け、幾つか改善点を挙げたことから、次の訓練に活かせるよう計画して参ります。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	年に1度、全職員が虐待防止の研修の受講・各チェックリスト・虐待防止委員会の参加(管理者)があり、そこで話し合われた内容を全体へ周知することを徹底しております。		チェックリストを取り入れたことで、日頃の支援について振り返る機会が増えたので、今後も疑問に感じたことは管理者や他職員に相談し、その場で解決できるような仕組みを築いて参ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
の 対 応	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	当事業所でやむを得ず身体拘束を行う可能性のある事項を契約時に説明しております。		該当しません。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示書はございませんが、契約時のアセスメントでアレルギーの有無の及び対応方法の確認をし、全職員が把握し統一した対応がなされるよう、わかりやすい位置に提示しております。		現状維持を継続し、事故等の無いように致します。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット・事故報告書は、直ちに児童発達支援管理責任者に報告した後、作成しております。昨年度に比べて、ヒヤリハットの提出が増えており、今後も全体で事故防止に努めて参ります。		速やかに報告、作成できるよう書式を一新しました。また、朝礼時に提出された報告書を読み上げる等、全体へ周知することを心掛けています。今後もより一層安全への意識を高める努力をして参ります。
満 足 度	子どもは通所を楽しみにしているか		はい:29 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:1 ご意見:先生方も優しくいつも楽しみに通っています／楽しく行っていることが一番安心している／週1回の個別療育なので幼稚園後なかなか切り替えられません	現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。
	事業所の支援に満足しているか		はい:31 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1 ご意見:大いに満足している／ノート返却が当日だと「〇〇したんだね」と話し掛けられるのでそうなれば有難いです	現状に満足せず、今後も支援の向上に努めて参ります。